

令和4年度 事業計画書

特定非営利活動法人School Voice Project

1 事業実施の方針

学校現場の声を見える化し、それを学校外の社会に対してインパクトを持って届けることができるプラットフォームとなるために、今年度は、まずは①団体としての社会的信用を高めること、②活動の基盤となるWEBアンケートサイトとWEBメディアの運営を軌道に乗せ、ユーザー登録者数とPV数を高めること、③政策提言・ロビイングができる基盤をつくり経験・ノウハウを蓄積すること、④多様なステークホルダーとのコミュニケーションを増やすことを重点とする。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【10,937】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時 頻度	場 所	従 事 者 人 数	受 益 対 象 者 範 圍	受 益 対 象 者 人 数	事業費 (千円)
教職員WEBアンケートサイト・WEBメディア運営事業	<p>●教職員を対象としたWEBアンケートサイト「フキダシ」運営 アンケートを実施し、現職教職員のさまざまなトピックに対する意見や思いを収集する。</p> <p>●WEBメディア「メガホン」運営 フキダシでとったアンケートを公開すると共に独自コンテンツとして学校現場を元気にする情報を公開していく。</p>	月3本のアンケート実施 / 公開を目指す。	オンライン	10名	全国の教職員及び学校教育に関心を寄せる市民	5000人 (フキダシの登録者として) 5万人 (メガホンの月間PVとして)	8,882
政策提言・ロビイング事業	<p>●議員や教育行政関係者、研究者とのネットワーク構築 地方議員・国会議員・教育行政の担当者や研究者で活動に協力してくれる方を開拓し情報提供や交流を行う。</p> <p>●現場発の政策提言/ロビイング活動の実施 現場教職員と政策提言集を作成し、政党や議員、文科省・教育委員会との意見交換/交渉を実施する。</p>	随時	オンライン・国会・地方議会等	2名	学校教育に関心のある議員や教育行政関係者等 ・ 全国の教職員	ネットワークに100名程度に入っ ていただくことを想定	1,349

教職員コミュニティ構築事業	<p>●「フキダシサロン」の運営</p> <p>WEBアンケートサイト「フキダシ」のユーザーを対象としてオンラインコミュニティを運営し、スレッド上でのコミュニケーションや、オンラインビデオ通話システムを活用したコミュニティづくりを行う（slackで運営）。</p>	常時	オンライン	2名	「フキダシ」ユーザー。（現職教職員は誰でも登録可能）	現在120名（500名程度への拡大を想定）	400
ワークショップ・イベント事業	<p>●他団体との共催・交流イベントの開催</p> <p>不登校の子どもを持つ保護者、現役高校生、教員志望の学生などのネットワーク団体等、教職員以外の、学校教育に関わるステークホルダーと、教職員が学校教育をテーマに対話するイベントを実施することにより、対立の解消や相互理解の促進を図る。</p>	年間4回程度を予定	オンライン	2名	イベント参加者（誰でも参加可能）	200名程度を想定（各回50名）	306
研修事業	<p>学校内の組織開発やチームビルディング等に関する研修を行う。2022年度は積極的には宣伝・営業等はしないが、依頼があれば対応する。</p>	随時	オンライン	-	依頼元の学校教職員	-	0